

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和元年度 第2回常務理事会 議事録

開催日時：令和元年6月28日（金）午後6：30から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、川合、渡邊、佐藤、澤野、高崎、柴、後藤

欠席者：森（さ）

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

- ・平成31年4月締め分、会費集金処理ができ5月31日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×27名=270,000円

令和元年度入会金 500×21名=10,500円

送金合計額 280,500円 の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また、口座振替後、退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。（後藤庶務部長）

(2) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い（4月分）

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状（令和元年5月29日時点）として、平成31年4月0人。令和元年度の修了者0人。平成30年までの修了者689人。修了者合計689人。会員数881人。修了率78.2%。未修了者192人であった。（後藤庶務部長）
- ・データとして確認しておいてください。（浅野会長）

(3) 令和元年度 全国役員名簿の作成について

- ・令和元年度 全国役員名簿の作成について依頼がきている。（後藤庶務部長）
- ・今年度は役員改正もないため、昨年同様の内容で提出済み。（浅野会長）

(4) 自然災害による被災会員に対する共済金等の支給申請手続きについて

- ・当会では、自然災害による被災会員には、「災害共済金の支給及び会費減免に関する細則」によりその措置を定めている。（後藤庶務部長）

- ・ 昨年は豪雨でのため、岐阜地区からも申請をおこなった。昨年と同様の手続き。日臨技のHPに掲載されていて、岐臨技のHPにも掲載してある。被災があった場合は申請をしてください。(浅野会長)

(5) eラーニングについて

- ・ 多くの方受講してください。施設単位でも受講でき、定期便で案内も郵送した。精度管理責任者育成講習会も始まったため、できるだけ多くの方に受講してもらおうとありがたい。(浅野会長)

(6) ベットサイド実践講習会の後援名義使用許可について

- ・ ベットサイド実践講習会においての後援名義使用の許可が下記のとおり下りた。

【後援名義使用許可】

厚生労働省

一般社団法人日本病院会

公益社団法人全日本病院協会

公益社団法人日本医師会

公益社団法人日本看護協会

チーム医療推進協議会

一般社団法人日本病院薬剤師会

公益社団法人日本臨床工学技士会

公益社団法人日本理学療法士協会

一般社団法人日本作業療法士協会

以上

- ・ 多職種連携のための臨床検査技師育成講習会から名称が変更になった講習会。担当は、検査総合部門の武藤さんで企画もされている。9/7・8(土・日)に開催予定。(浅野会長)

(7) 新たに創設する認定制度並びに医療技術部門管理資格認定制度の受講について、医療技術部門管理資格認定制度の受検のお知らせについて

- ・ 従来の「認定管理検査技師」制度を見直し、新たに「医療技術部門管理資格認定制度」を創設した。この制度は、千葉科学大学と連携をとり認定資格を取得していく制度。一斉メールでも配信したため、会員各個人でも認識されていると思う。従来の制度で「認定管理検査技師」取得されている方には、日臨技から個別にお知らせはしている。検査技師が今後、医療施設(病院など)で活躍できる一つのツールになれば非常に良い事と思う。(浅野会長)

(8) 第1回日本在宅医療連合学会大会について

- ・ 第1回日本在宅医療連合学会大会が開催される。その中で当会も「在宅医療臨床検査の新しい展開」をテーマに日本在宅連合学会との合同シンポジウムを開催する。(後藤庶務部長)

・興味のある方はぜひ参加してください。定期便でも案内を出したと思う。(浅野会長)

(9) 「地域ニューリーダー育成研修会」の受講申請及び推薦について

・「地域ニューリーダー育成研修会」は今回で6回目となる。今年度は再度、平成30年度の受講者(熱海開催)及びそれに参画できなかった都道府県からの受講者を対象と要件にあるので、柴渉外部長を推薦し参加を依頼している。参加費について、宿泊費及び食費は都道府県技師会負担。懇親会費は参加者負担とあるが、岐臨技で負担し参加してもらう予定。交通費は日臨技負担となる。(浅野会長)

2. 日本臨床技師連盟より

(1) 令和元年都道府県支部に対する活動費の寄付について

・技師会の活動とは別になるので、ここで議論することはない事なのですが、会長宛という事で議題に含めた。技師連盟より活動費が必要な場合は申請をしてくださいという事でしたが、今回、岐臨技としては請求しなかった。(収支報告書を添付し技師連盟に報告した。)活動費は1万円ほどの残額ですが、そうそう使用することはないと思うので活動費は0としてある。(浅野会長)

(2) 第25回参議院議員通常選挙の選挙運動用通常葉書 推薦者の名称使用について

・都道府県技師会所属の会員宛の「選挙運動用通常葉書」の「推薦者名」は都道府県技師会長とさせて頂くとのお願いがあった。(浅野会長)

(3) 令和元年連盟事業計画の達成状況報告と加入促進について

・この件は森副会長に依頼し報告も済んでいると思う。岐阜県の目標口数115口、入会口数17口という現状。少しでも増やさないといけないと思っているが、なかなか難しい。金額の問題ではないかもしれない。政治に対しての志の問題かもしれないが、努力はしていく。(浅野会長)

3. 岐阜県より

(1) 令和元年度公衆衛生事業功労者の表彰推薦について

・推薦基準として、「県レベル(県知事表彰、県公衆衛生協議会長表彰等)の表彰を受けた個人又は団体であること」とあるためという点で該当者なしとした。(澤野組織調査部長)

(2) 令和元年度公衆衛生事業功労者の表彰について

・昨年も該当者なしで回答した。一度組織調査部で対象者の確認をお願いします。

(3) 令和元年度岐阜県公衆衛生協議会総会の開催及び岐阜県公衆衛生協議会長表彰の実施について

・令和元年度岐阜県公衆衛生協議会総会は浅野会長が出席する。(浅野会長)

(4) 岐阜県健康福祉部(保険衛生分野)における叙勲及び褒章潜在者に関する調査について

・該当者なしで連絡した。毎年の事なので組織調査部でも対象者については気にとめておいてください。(浅野会長)

4. 日本糖尿病療養指導士認定機構より

(1) 日本糖尿病療法指導士の認定更新に関するお願い

- ・研修会を行った場合、以前は技師会で申請処理を行っていたが、現在は各個人で申請をするようにお願いしている。技師会主催の研修会も認定更新単位取得対象です。認定更新についての質問等があれば、今回の資料（案内）等で変更点や説明をお願いします。（浅野会長）

5. 公益社団法人岐阜県看護協会より

(1) 平成 31 年度日臨技・岐阜県臨床検査技師会主催 「ベットのサイド実践講習会」の後援について

- ・平成 31 年度日臨技・岐阜県臨床検査技師会主催 「ベットのサイド実践講習会」の後援について承諾の回答を頂いた。（後藤庶務部長）

6. 宣通より

(1) 岐阜市制 130 周年特集の広告出稿の提案について

- ・岐阜市制 130 周年特集の広告出稿の提案で技師会のコマーシャル。岐阜市代表約 40 社枠があり、掲載料も A 枠（¥39,000）から C 枠（¥77,000）までである。（浅野会長）

検討の結果 掲載は見送ることとなった。

- ・中部圏学会の市民公開講座を柴橋市長に依頼していたが、キャンセルの連絡があった。代役として、実行委員の会議でパティシエの柴田さんに依頼（講師料は 5 万円を予定）をして承諾を得た。スイーツセミナーも柴田さんに変更をするように検討をしている。高崎広報宣伝部長と相談し、場所が確保できればスイーツの販売も企画している。（浅野会長）

7. 一般社団法人岐阜県臨床工学技師会より

(1) 平成 31 年度日臨技・岐阜県臨床検査技師会主催 「ベットのサイド実践講習会」の後援について

- ・平成 31 年度日臨技・岐阜県臨床検査技師会主催 「ベットのサイド実践講習会」の後援について承諾の回答を頂いた。（後藤庶務部長）

【岐阜地区より】

1. 特になし（後藤庶務部長）

【西濃地区より】。

1. 10/20 に市民健康まつりを予定している。申込は完了した。次回理事会で詳細は報告します。（浅野会長）

【飛騨地区より】

1. 特になし（長谷部副会長）

【中濃地区より】

1. 特になし。（川合会計部長）

【東濃地区より】

1. 秋季拡大研修会について

- ・令和元年 11 月 23 日（土）に秋季拡大研修会を予定している。会場はセラトピア土岐の大会議室を予定。研修会テーマは「大血管に関する救急医療（仮）」で生理部門と輸血部門が担当。ランチョンセミナーや協賛に関しては、中部圏学会の開催もあり、なかなか難しい状況です。市民公開講座も講師未定で、今後検討する。（柴理事）
- ・ランチョンセミナーや協賛が取れなかったらなしでもよい。部門長と相談してください。また、秋季拡大研修会後に技師長連絡協議会を行いたいと思っているので、会場を 16 時頃まで押さえてください。予算書ができれば理事会で報告をお願いします。（浅野会長）

【学術部より】

1. 部門長、部門員変更について

(1) 病理・細胞部門

- ・部門員に変更、追加、削除があった。変更：大鹿さん、酒井さん。追加：大橋さん、酒向さん。削除：川合さん、澤野さん、関さん。（渡邊学術部長）

(2) 新人サポート研修会 報告

- ・5 月 26 日、岐阜科学医療大学において、新人サポート研修会を行った。参加者は、技師会員 69 名（入会申請中 1 名）、学生 15 名（岐阜科学医療大学 6 名、東海学院大学 9 名）であった。新社会人～5 年未満は、技師会会員番号からみて 46 名ほどで、今年は学生も含め 90 名ほど減となった。決算書、総括は、次回理事会にて報告します。（渡邊学術部長）

(3) 春季拡大研修会 報告

- ・6 月 2 日、OKB ふれあい会館において、春季拡大研修会が行われた。臨床微生物部門、臨床血液部門が担当となり無事に会を終了した。技師会員 108 名、賛助会員 13 名の参加登録を行った。決算書、総括は、研修会担当の岐阜地区理事より次回の理事会で報告します。（渡邊学術部長）

(4) 臨床微生物部門研修会について

- ・臨床微生物部門研修会が 8/24（土）に行われる。今回、東京医科大学より教授をお呼びする。部門長より、日臨技の助成申請の希望と予算が高額な事もあり講師を呼ぶのは 2 回目という事もありで、参加費を徴収（300 円）する事の報告があった。以上の件で審議をお願いします。（渡邊学術部長）

- ・ 予算書に関しては理事会の承認が必要なので、理事会に間に合うように予算書の提出をお願いします。次回の理事会で再度予算書を議題にあげてください。次回の理事会が8/9のため（日にちがギリギリなので）、本日（常務理事会）問題がなければ企画を進めてください。（浅野会長）
- ・ 参加人数の概算は30名で設定しているが、他部門よりの参加も見込めるので、30名以上は集まるかもしれない。（渡邊学術部長）
- ・ 研修会の内容に「論文の書き方」もあるため、微生物以外の部門の若い方に参加してもらえればと思う。是非、そのような案内をしていただいて集客アップをお願いします。（浅野会長）

特に問題がないため仮承認となった。

- ・ 予算について：地区理事や学術部門など予算に関わるスタッフに対して、会計士より「予算とは…」の勉強会を行いたいと思う。内容は、「予算の立て方」や「予算を立てた後の進め方」など。来年度の予算に関しても、来年度の計画があつての予算立てのはずが、「とりあえず例年通り」や「一度予算を立てれば、その後は何を行っても良い」という感覚にもなる場合もあるので、予算に従って実施していく事が大切。これらの事を話してもらう予定です。日程は12/7（土）を予定している。年一回行っていきたい。日程等詳細が決まり次第連絡します。是非、参加をお願いします。（浅野会長）

【精度管理事業部より】

- 岐臨技精度管理調査 参加状況
 - ・ 募集期間： 6月1日～15日
 - ・ 参加施設数： 62施設（昨年度と同数）
 - ・ 参考： 昨年度参加施設数 80施設
- 未参加施設（昨年参加）
 - ・ 19施設
 - ・ 6月22日、再募集の案内メールを送信した。
 - ・ メールに返信が無い施設に、6月25日から電話で直接確認した。
 - ・ 6月28日（本日）で11件募集があり、73施設となった。
 - ・ 締切は6月28日（本日）ですが、例年、締切後にも参加の問い合わせがあるので、その場合は来週位に再度募集する。資料発送ギリギリまで募集する。理由は、予算を組んでいて予定数より少ないと赤字になってしまうため。
- 再募集期間
 - ・ 6月27日（木曜日）～6月28日（金曜日）
 - ・ 再募集期間中は、『見積』 『納品』 『請求書』 ボタンが使用出来なくなる。
- 試料購入

- ・ 日臨技、臨床化学試料 JAMT-QC1、QC2 各 90 個
- ・ 輸送料を含む合計費用 250,560 円 (2019 年度 予算申請内)
- ・ 5 月 28 日 日臨技発送 → 岐阜市民病院へ 29 日到着

■ 担当者変更

- 超音波分野 (血管)
 - ・ 上村まどか (土岐市立総合病院) → 神谷敏之 (松波総合病院)
 - ・ 松波総合病院の院長、本部長に委嘱状を発送した。
- 臨床化学
 - ・ 大森由佳里 (岐阜大学附属病院) → 林圭織 (岐阜大学附属病院)

■ 今後の予定 (別紙資料 4)

- ① 8 月 15 日 (木曜日) 設問締切り
- ② 8 月 16 日 (金曜日) 第 1 回 精度管理事業部会議
- ③ 8 月 25 日 (日曜日) 試料発送 (岐阜市民病院)
- ④ 9 月 7 日 (土曜日) 回答締切り

以上 佐藤精度管理部長

【組織調査部】

1. 「検査と健康展」について

- ・ 「検査と健康展」は予定通り 12/1 (日) に決定となったので進めていく。(澤野組織調査部長)
- ・ 中部圏支部学会で協賛をしてもらっているアークレイから提案があった。口腔環境を知ることができる「Sill-Ha」という検査。歯の健康として虫歯菌、酸性度、緩衝能。歯ぐきの健康として、白血球、たんぱく質。口腔清潔度としてアンモニア。以上の多項目を同時測定できる。装置はリース、試験紙は購入という運用で検査と健康展で採用できないか？今まではストレスチェックを唾液で検査していたが、今回は口腔環境の検査に変更してはどうか？(浅野会長)
- ・ 口腔環境の検査を行うならば、岐阜医療科学大学が口内細菌数チェックで唾液を採取するので、生化学のブースでも対応できる。(高崎広報宣伝部長)
- ・ 一度、部門長と相談する。(澤野組織調査部長)
- ・ 採用されれば、当日にアークレイのスタッフが立ち会うこともできる。測定には 5 分かかかるので、結果がでるまでの運用はアークレイとも相談してください。一度、検討をお願いします。(浅野会長)

2. 「HIV の無料検査会」について

- ・ 「HIV の無料検査会」は 11/17 (日) に実施したいとの電話連絡があった。(澤野組織調査部長)

【広報宣伝部】

1. 先日広報誌を発行した。(高崎広報宣伝部)

【渉外部】

1. 岐臨技交流会会計報告
 - ・バス代と景品代を岐臨技の予算で使用した。-65,862円だった。(柴渉外部長)
 - ・あらかじめ、予算として10万円は確保していた。予算内で執行できた。来年も春季拡大研修会終了後に行きたいと思うので参加をお願いします。(浅野会長)
2. 公益目的支出計画書を県に申請している。(柴渉外部長)

【会計部より】

1. 川合会計部長より4・5月の予算と差額の開示があった。
 - ・今年度から会計士と会計の付け合わせ作業を行っている。先日も4・5月分の付け合わせを行ったが問題はなかった。(川合会計部長)
 - ・月別決算表の4・5月集計：
 - 4月：経常収益計685,661円、経常費用計2,014,206円、当期経常増減額-1,328,545円
 - 5月：経常収益計666,281円、経常費用計1,274,117円、当期経常増減額-607,836円経常収益計の前受が8,050,000円のため、4・5月の経常収益計は9,401,942円。4・5月の経常費用計3,288,323円、4・5月の当期経常増減額6,113,619円となった。4・5月の費用としては、県学会や春季拡大研修会、新人サポート研修会が主に占めている。4月の支払助成金の地区活動費として、中部圏支部学会の事務局に100万円貸与している。(川合会計部長)
 - ・中部圏支部学会の事務局に100万円貸与という事なので戻ってくる100万円。そのため4月は支出が100万円ほど多い状況。4・5月に関して問題はない。(浅野会長)
 - ・精度管理の参加費が4・5月に振り込まれているが、昨年分ですか？今年度分は未だ振り込みができない状態と思うが…(佐藤精度管理部長)
 - ・昨年度分は全て振り込まれていたか？一部年度をまたいでいた振り込みがあったと思うが…(浅野会長)
 - ・岐臨技事務所で確認する。(佐藤精度管理部長)
2. 講師料の振り込みについて
 - ・微生物の研修会で、中濃厚生病院の方が講師・実務委員を頼まれて、その日当・交通費を振り込みできないか？という問い合わせがあった。厚生連では、一般的な会議では問題はないが、講師等を依頼されたとき、病院として振り込みをしてほしいと要望があった。検討した結果、講師料等の金額は振り込み手数料込の金額、振り込み時期は、(研修)会終了後(事前に振り込むと講師がキャンセルになった時に、払い戻し等手間がかかるため。)に振り込むことになった。以上の方針で、中濃厚生の方に打診をしたところ、振り込み時期は、(研修)会終了後、講師料等の金額は振り込み手数料込の金額で了承をいただいた。今後、振り

込みを希望される方は早めに連絡とアナウンスをお願いします。(川合会計部長)

- ・理事会でも説明をして了解を得てください。今後、岐臨技としては、講師料・日当等は振り込み料込みの金額、振り込み時期は、(研修)会終了後という方針とします。会計部より定期便等で案内をお願いします。(浅野会長)

【その他】

1. 日臨技総会について

- ・6/22(土)に日臨技の総会に会長が出席した。議案集に関してはすべて承認された。定款の改定として、大きなものは、①日臨技の会員になるには各都道府県臨床検査技師会の会員にもなっていないといけない。②各県から日臨技の理事を選出する事となる。次の改選(来年の6月)の時期には岐阜県からも日臨技の理事を選出することとなる。(浅野会長)

2. 第17回スキルアップ研修会について

- ・臨床一般検査研究会主催の第17回スキルアップ研修会に関して、後援を予定していたが、共催に変更してほしいとの依頼があった。次回の理事会で承認の可否を問うが、この研修会が8/31~9/1のため常務理事会でも承認を取り共催予定で進めていきたいと思う。共催依頼の理由は、共催を他県の技師会に依頼していたが、その技師会が共催をできなくなってしまったため。共催がないと生涯教育の点数が認められないため。以上の事から共催依頼がきた。共催に関して承認の可否をお願いします。

異議なし。以上承認(仮承諾)された。

3. お見舞いについて

- ・岐阜県総合医療センターの横山理事長が退局され、入院されていた。岐臨技よりお見舞い金として1万円を出しお見舞いに行ってきた。退院され快気祝い(カタログ)をいただいた。岐臨技事務所で使うものを選ぶ予定。理事会でも報告します。(浅野会長)

4. 中部圏学会について

- ・6/20(木)に第8回実行委員会を行った。

(1) 第58回中部圏支部医学検査学会準備について

① 広告・協賛など(6/28現在)

- ・広告 29社(35社(予定)) <愛:42、三:31>
- ・協賛 1社(東海細胞研究所2口) <愛:6、三:12>
- ・展示 19社(35社(予定)) <愛:35、三:27>
- ・ランチョン 8社(9社(予定)) <愛:10、三:9>
- ・カフェ 3社(5社(予定)) <愛:4、三:8>

※予定は目標数。まだ、目標数には届いていないので声掛けをお願いします。

※コングレバック1000個 ⇒ シスメックスOK、依頼状は理事会後発送(高崎)

※企業展示は市民ギャラリーの予定。レイアウトは35社まで可能。今後、企業の場合

決めを行う。

② 演題締切などの日程確認について

	募集開始	締切	振込期限	その他	延長！
協賛	3/22	5/31	8/2		
広告	3/22	6/7	7/26	6/28 (版下)	
企業展	3/22	5/31	6/28		
ランチオン	3/22	5/31	7/19	7/31 (抄録)	
カフェ	3/22	5/31	6/28		
演題	5/1	6/14			6/30

※ プログラム冊子について (予定)。

6/14 演題締切 ⇒ 査読 ⇒ 8/末 校正完了 ⇒ 9/10 各県に発送
⇒ 9/20 各県から施設に発送

※ 第2弾の延長は→7/7 システム変更可能

※ 6/28 現在で 120 演題 (目標 150 演題, 愛 152, 三 122)

<富山 4、石川 8、岐阜 35、静岡 16、愛知 43、三重 13>

理事会直前の確認では 128 題だった。また、岐阜県総合医療センターより、週明けに 1 題希望がある。

- ・演題締切りは 6/30。再延長に関しては事務局に委ねる。(浅野会長)
- ・学生の発表に関しては無料。院生は検査技師の免許を持っているため非会員扱いで有料とする。(浅野会長)

③ 企画について

・特別講演 (清島先生、福田先生) ⇒ 講演演題を確認 (高崎) 福田先生を市民に

※ 依頼状にて 7/30 までに。事務局で入力。

・市民公開講演 (柴橋市長) ⇒ 講演演題を確認 (高崎)

※出張のためキャンセル。HP から削除。

演者はパティシエの柴田さんに変更。今後依頼状を発送。

・支部シンポジウム (120min) ⇒ 「臨床検査技師が関与する認定資格～さらなる展開に向けて～」

※演者決定 (6 名) ⇒ 依頼状作成 (高崎)

※抄録 7/31 まで

・部門別企画 (8 部門)

※日程表確認

- ・遺伝子部門も部門別企画を希望している。演題数を 130 題として考えると、遺伝子部門の部門別企画を追加すると割り振りが難しい。また、次回の部門長会議で査読をしてもらい、日程表を参考にして学術部で演題の割り振りを行うので、企画がどこまで進んでいるのか心配。進行状況は確認する。(浅野会長)

・日程表は浅野会長と渡辺学術部長に送ります。(高崎広報宣伝部長)

・一般演題 (約 10min)

※153 演題分OK→117 演題分に会場変更

・中部圏支部企画「精度管理報告会」(30min)

※第2会場で12部門分OK→第2会場で2日目のみ

・日臨技は1日目を希望しているが、日臨技にはこちらの希望(2日目)を勧めて
いきたい。(浅野会長)

※プログラム集になにか掲載→7月中に渡邊先生より

・日臨技企画「教育制度の改革と臨床実習の在り方」(60min)

※宮島会長からの抄録OK

・国政報告会(40min)→60min

・学生フォーラム「臨床検査技師の未来」(90min)

※日臨技からサブタイトルが届く。

・AI、広報、職能団体として、教育、働き方

※5つのサブタイトルにあわせた5演題(5校に依頼)10分の発表。

アンケートを養成校に配布。

20分のディスカッション、10分日臨技、総括⇒企画書を6/30までに発送(高崎)

・進路支援事業(両日)

※高崎と東海学院教員とで打ち合わせ。別資料のとおり企画書を5/31に提出。

会場は2Fロビーホール(丸善の横)

宣伝は教育委員会を通じて各高校に宣伝をする。

・スキルアップセミナー(前日)

※会場、時間を渡邊先生に確認

※プログラム集に資料→7月中に渡邊先生より

・記念式典について(30min)

※学術奨励賞受賞者リスト確認、依頼状?招待状?

※進行について(必須事項は?)→式次第をいただく(高崎)

・懇親会について(120min)

※企画中 ⇒ 高崎、学生、技師会バンド

※進行について(必須事項は?)→式次第をいただく(高崎)

※景品依頼・前年度同様、各県の会長に3,000円の景品を持ってきてもらう。景
品代3,000円は当会より支払う。

④ 実務委員について

実務委員(愛知・三重)24・43名(前日)

105・54名(1日目)

86・55名(2日目)

合計 215・152 名

岐阜は 180 名で検討

<前日：実行委員 17 名＋各セッション責任者 8 名>

※会場、受付、体験ブースなどの責任者を選出。

<1 日目：100 名>

<2 日目：55 名>

※責任者の施設（地区）で実行委員を選ぶか、5 地区で
割り当てにするか検討

※ 林先生、河合先生より

※ 実務委員マニュアル作成

⑤ その他

・会場費について

国際会議場・・・2,476,000 円/3 日間 (Max)

都ホテル（1 会場）・・・760,000 円/2 日間 →キャンセル

都ホテル（懇親会）・・・1,976,700 円(5000 円＋飲＋会場費)

・宿泊施設について

<スタッフ・役員用>

AB ホテル岐阜・・・4,900 円/泊、11,12 日両日で 30 部屋、
10 日 3 部屋追加

都ホテル・・・28,000 円/泊、12 日のみで 5 部屋

<一般参加者用>

事務局としては案内しないが、JTB 案内（担当：広瀬）を学会 HP に
掲載予定。⇒ 日本旅行社が無料で案内を掲載

・シャトルバスについて

J I バス 3 台・・・6 万×3 台×2 日=36 万（訂正） ⇒ 55 万×2 日を請求
⇒却下

岐阜バス 3 台（観光バス）・・・2 日で 70 万、懇親会後は都 H で無料？
安くなるかも。確認、検討する。

日タク 2 台（9 名乗）・・・1 万（1hr×1 台）

時刻表、岐阜バスマップ（森先生）HP 掲載予定、路線バスで頼む？

・予算を決め、予算に合わせたバスの台数・運行計画を作成、昼間に関し
ては日タクを使用すれば、予算内に収まる。（高崎広報宣伝部長）

・日中は必要ないかもしれない。60 万円以内に収めたい。（浅野会長）

・60 万円以内で検討する。（高崎広報宣伝部長）

・ランチョン弁当について

「キクスイ」(森先生)・・1000円/個、両日1日500食OK
しげよし、魚幸200食/日、メディック確認OK(高崎)
メニュー・数種類に関しては担当者に任せる。(浅野会長)

- ・スイーツお菓子について

「末広」→「シェ・シバタ」に変更。

- ・座長・講師への記念品について

浅野会長に依頼。個数がわかり次第発注。

- ・編集委員会・査読委員選任・・学術に確認

- ・観光コンベンションに助成金申請、物産展のお願い、末広さんもあり

⇒ 高崎


(2) その他

- ・次回実行委員会開催日程について

- ・次回実行委員会より(株)コムラ様にもオブザーバーとして参加(2名程)していただくよう要請。

- ・広告・協賛などに関しては、追加案内や再案内を行っているのもう少し数は増えると思う。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 長谷部 正仁 

議事録署名人 森 (ジュリ) 

